



最 上中学校図書委員会より 義援金をいただきました

12月5日、最上中学校図書委員会の前期委員長菅夏芽さん(3年・沢原)と後期委員長の金田歩恵さん(2年・月橋)が役場を訪れ、家庭の不要本を持ち寄ったバザーの収益(2万5千円)を町の災害復興のために役立ててほしいと寄贈していただきました。高橋町長からは「大変ありがたいと思います。皆さんの温かい善意をしっかりと受け止め復旧復興に取り組んでまいります。」とお礼の言葉が述べられました。

も がみ南部商工会青年部最上支部 から遊具と絵本の寄贈

12月23日、もがみ南部商工会青年部最上支部より、あたごども園と大堀保育所に遊具と絵本を寄贈していただきました。当日はそれぞれの施設を訪問いただき、サンタクロースに扮した青年部の方からプレゼントしていただきました。子どもたちは突然のサンタクロースの登場に喜び、とても賑やかな時間となりました。寄贈頂いた遊具と絵本はあたごども園、大堀保育所で大切に使用させていただきます。



永 井医院のスタッフによる ハンドベル演奏会

12月25日のクリスマスに、向町放課後児童クラブとあたごども園において、永井医院のスタッフ14名と小学生1名(司会)によるハンドベルの演奏会が行われました。それぞれの施設でクリスマスに因んだ4曲を演奏。今回のために9月から練習を始めたという演奏は息もぴったりで、澄んだ音色がホールに響きわたり、子どもたちも聞き入っていました。とても素敵な演奏をありがとうございました。



教 育英資金をご寄附いただきました

12月25日、株式会社大場組様(大場宏利代表取締役)より町の教育育英資金のために200万円が寄附されました。同社からの寄附は平成17年から始まり今年で20年目となります。

大場代表取締役は「子どもが少なくなっている中、進歩して学んだ後にはぜひ地元に戻って活躍してもらえよう期待したい。」と話し、高橋町長は「意欲ある若者の未来のために役立てていきたい」と謝辞を述べました。

積み立てている「大場育英基金」の総額は合わせて4,000万円になります。この基金は青少年の修学費付資金として活用され、今年度までの貸付人数は延38名、貸付金額は4,980万円となっています。

まちトピ town topic

もがみグリーンファーム(株)がベストアグリ賞を受賞



令和6年度山形県ベストアグリ賞の表彰式が山形県庁で開催され、農業生産法人もがみグリーンファーム株式会社が受賞されました。建設業から農業に参入し、企業グループの他事業分野との連携を図ることで、繁忙期の人手確保と冬期の安定雇用を実現していることが評価されました。高齢化による離農と耕作放棄地の増加が進んでいることを憂慮し、離農した農家の農地の受け皿として、水稲、そば、大豆の規模を拡大し、町内の農地の維持及び耕作放棄地の発生防止に努め、農業振興に貢献しています。今後の更なる活躍を期待いたします。

山形ふるさとCM大賞で手作り部門賞に輝く

第24回山形ふるさとCM大賞(1月3日放送)において、当町の作品が手作り部門賞に輝きました。今回のCMは、幸高ラジオのみなさんが撮影・出演・編集の全てを行ない制作したものです。最上町特産のアスパラガスを題材とした作品に仕上がりました。

12月に行なわれたテレビ収録では、ステージ上でのプレゼンも高く評価され、今回の受賞につながりました。まだご覧になっていない方は、山形テレビホームページからご覧ください。



YTS 山形テレビ 2024年度(第24回)
受賞作品 ふるさとCM大賞

<https://www.yts.co.jp/furusato/wininglist/2024-24/>



体 験活動での売上金を寄附

放課後子ども教室(ワイルドエドベンチャースクール)の参加者より最上町社会福祉協議会に寄附が寄せられました。この寄附は、ワイルドエドベンチャースクールの体験活動の中で、5・6月に種植えと田植えをした野菜類ともち米を11月に収穫し、それを向町地内で自分たちで販売した売上金になります。指導する大場満郎さんからの「売上金をどうしようか」との問いかけに、子どもたちから自発的に町の福祉のために役立ててもらおうということになったそうです。子どもたちの奉仕の心からの寄附に感謝いたします。

地域おこし協力隊通信

活動がわかる
SNS



最上町の観光情報をPR



こんにちは！
今月号は川原田がお伝えします！

広報では着任のご挨拶以来、地域おこし協力隊通信は今回が初めての執筆になります！改めて、地域おこし協力隊として、最上町観光協会へ着任しました川原田優（かわはら たゆう）です。普段は、道の駅もがみ「あつづえ」内の観光案内所で勤務しながら、SNSや道の駅のサイネージを利用して情報発信を行っています。また、イベントや飲食店等へ取材させていただき、地域の皆様にご協力いただきながら、最上町の魅力を知っていただけるようにPRを行っています。道の駅もがみの感謝祭では、イベントのスタッフとして参加しました。初めての経験で、他のスタッフの方に教わりながらの対応でしたが、イベント当日は大盛況で、来ていただいた皆様にも喜んでいただけた嬉しかったです。スタッフとして参加した経験を活かして、今後のイベントPRにもつなげていきたいと考えています。これからも、最上町の魅力をより広く知っていただけるよう活動していきたいと思っております。

これまで、向町地区コミュニティ推進会議の取り組みについてご紹介してきましたが、今回は私自身が落支援員として取り組んでいる活動についてお伝えします。私が支援している活動の一つ目は、「高齢者の居場所づくり」です。各集落のサロンやアルカディアもがみの百歳体操などに参加し、運営支援を行っています。また地域の情報収集や集落の見守りなども行いながら、向町地区の多くの方々やコミュニケーションをかわし地域の変化に気付けるように活動しています。二つ目は、「高齢者の移動支援と買い物支援」です。最近では酒田市の一よろずや琢成への視察研修に参加してきました。この研修は町内三地区の推進会議合同で開催され、買い物支援とはどういったものなのかを学ぶことが出来た有意義な研修となりました。他にも、12月に「防災出前講座」を開催しました。町内三地区の推進

推進会議のこれまでの活動と私の取り組み



向町地区集落支援員
今井 正明

会議、公民館長連絡協議会、防災士連絡会や食生活改善推進協議会と合同で研修を行い防災について学ぶことができました。昨年7月に豪雨災害があったこともあり、防災に関する関心が高まっているようです。今後も向町地区コミュニティ推進会議は、積極的に活動して参ります。皆さんのご支援・ご協力、お願い申し上げます。



消防団が新年の無災害を祈願


1月9日、最上町消防団無災害祈願式が行われました。二戸団長をはじめ消防団の上級幹部と最上広域消防署東支署の職員など総勢40名程が参加し、今年一年の無災害を祈願しました。

式では二戸団長から、「昨年のような大規模災害がいつでも起こりうることを念頭に置き日々の消防活動に当たっていただきたい。」との訓示があり、最後に消防団の一致団結を呼びかけました。

人権擁護委員に寺崎靖利氏（志茂）が再任


令和7年1月1日、寺崎靖利さん（志茂）が法務大臣から人権擁護委員に再任されました。現在町では、法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員5名で人権相談や人権教室などの啓発活動を行っています。

- 人権擁護委員は、みんなの相談役です
- 法務大臣が委嘱した民間の人たちです。
- 職務を執行するにあたっては、関係者の秘密を守ります。
- 任期は3年です。さらに再選も可能です。



最上町産業振興センター公式 LINE アカウント

町内の事業主の皆さんに向け、国、県、町等の補助金やセミナーなど様々な情報をお届けします！是非ご利用ください！



昭和57年～昭和59年製のトヨトミ石油ファンヒーターを探しています

上記期間に製造された製品には、現在、取り付けが義務化されている安全装置が装着されておりません。買った使用方法により、事故や火災の可能性があるため、1985年(昭和60年)より自主交換を行っております。

対象機種
LCR-3タイプ LS系タイプ
LCR-3・LCR-3-1・LS-3・LS-3-1・LS-6

ご連絡先
株式会社トヨトミ 1487-0955
〒995-0101 最上町南郷区南郷179-1
TEL **0120-104-154**

※本機の保証・修理は、保証書の有効期限内に限り、おこなわれます。
※旧年の石油ファンヒーターはPSCで定められた安全基準が全廃されています。

窓リノベ 最終年度 2025年版

補助金還元 ウェルズハシモト取組総額 **1,000万円突破!!**

最大 200万円 (1戸あたり)
※2023年からの累計です。
※2025年度は1戸1リノベ補助金の上限額です。

窓リフォームで“今だけ”もらえる

窓は暑かると寒風が暑くて困らない
電気代が高くなる窓一掃
うるさくなる窓一掃
断熱リフォームで快適な暮らし
ののんびりお過ごしください

0120-38-4610

ウェルズハシモト 01994-6101 山形県最上郡最上町計279-13 受付 8:00~18:00 / 定休日: 日曜日

株式会社ノベルズ最上 正社員募集

未経験歓迎

【勤務地】
最上町大字志茂828

【仕事内容】
和牛の飼養管理全般

【待遇】 賞与(基本賞与2.5カ月)
月給22万0685円～25万円

【勤務時間】
7:00～17:30(休憩1h、実働9.5h)

【休日】 4週7休(シフト制)

各種手当も充実

応募前のご相談・お問い合わせも歓迎です

北海道・中野地方を拠点に肉牛・酪農・食品事業を展開
ノベルズグループ 帯広本社(人事部・採用担当/池田)
☎ 0155-67-7501 /ℒベルズ採用 検索
〒080-0013 北海道帯広市西3条南9丁目23番地 帯広経済センタービル西館7階

